

Faculty of Economics and Business Administration

# 経済経営 学部

経済学科／経営学科

## Message

社会で必要となる知識をバランスよく学び  
変化に富む世の中を生き抜く  
力をつけよう

経済経営学部では、経済学や経営学の基礎知識を、経済・経営どちらの学科に属してもバランスよく学ぶことができるようにカリキュラムを編成しています。将来社会に出た時に必要となる、二つの学問の基礎的な知識を幅広く学んだ上で、公務員を目指す、資格を取得して専門家として働くなど、目標とする将来の姿に合わせて専門性を高めることで、社会で必要とされる実践力を身につけていきます。加えて、2022年4月には、大学院に従来のMBA(経営学修士)を進化させた新たなプログラムとして、経営学研究科経営管理専攻を開設する予定もあり、より将来の選択肢が広がります。基礎は幅広く丁寧に、専門分野は深く極め、社会で活躍するための素地を本学部で大いに学んでください。



経済経営学部 学部長 徳賀 芳弘



## Features

# 「経済・経営・法律」 現代ビジネスの3大要素を学ぼう

### 特色 1

#### 公務員コース

1年生でのオリエンテーションをスタートにして、公務員採用試験に必要な支援を4年間継続的に行っていきます。手厚いサポートのもとで、国家公務員、地方公務員、警察官、消防官などを目指せます。

### 特色 2

#### 習熟度別クラスで学ぶ 経済学関連科目

経済学科では、経済学関連科目の一部を習熟度別に分け、経済学を入門段階から丁寧に学修できる仕組みを設けています。学生それぞれの学力に応じて経済学への理解を深め、知識を確実に積み上げていくことにより、3年生から始まる専門ゼミへの基礎固めをしていきます。

### 特色 3

#### Advanced Internship Program AIP企業留学

地元を中心とした国内企業で、約3カ月にわたって仕事に取り組む実践型のプログラムです。社員と同じ立場で働く経験を重ね、ビジネスの仕組みや仕事の魅力を肌で感じながら理解することができます。

### 特色 4

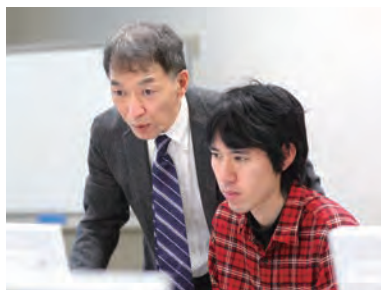
#### Global Internship Program GIP海外企業留学

海外企業・海外進出日系企業への「企業留学」に挑戦します。3年生の春学期に中国の南通大学で約3カ月の語学研修を受けた後、上海市内の企業で2カ月半の実習に取り組みます。



## 経済学科

未来を切り拓く



## 先端経済コース

組織のリーダーには、経済社会の動向を的確に分析し判断する能力が求められます。本コースでは、経済学の分析手法の修得を目指し、国内外の経済実態を正しく理解し、幅広い教養に基づく優れた問題発見・解決能力を備えた人材を育成します。

〔代表的な科目〕

マクロ経済学、ミクロ経済学、計量経済学 など

日本／世界のデータから  
経済理論の裏付けとなる  
事実を学ぶ



## 地域経済コース

モノづくりの実態を知ることが経済の本質を理解する上で重要です。本コースでは、京都の伝統企業や個性豊かな企業の活動を学修し、地域経済とグローバル経済の結びつきについても考察を深め、多角的な視野から地域経済に貢献し活躍できる力を育みます。

〔代表的な科目〕

京都のビジネス、地方財政論、国際経済学 など

日本／世界のデータと  
関連付けることで、  
対象とする地域経済の  
特徴や重要性を探る



## ファイナンスコース

金融市場の仕組みや企業の資金調達方法から個人の資産運用方法まで、金融に関する知識を初歩から応用までの充実した金融系科目を通じて学びます。また、日本FP協会によるAFP認定教育機関として、金融実務に役立つAFP資格の取得を目指せます。

〔代表的な科目〕

金融入門、ファイナンシャル・プランニングⅠ・Ⅱ・Ⅲ など

金融データを経済データと  
結びつけ、  
経済実体を想起しながら  
金融理論を極める

目指せる資格  
(※は国家資格)

税理士®/CFP®(ファイナンシャル・プランナー上級資格)/AFP(ファイナンシャル・プランナー中級資格)  
FP(ファイナンシャル・プランニング)技能士(3級)/社会保険労務士®/宅地建物取引士®  
総合旅行業務取扱管理者®/中小企業診断士®/実用英語技能検定(1級)  
TOEIC®(800点以上)/TOEFL® iBT(90点以上)/マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)

複雑化・高度化する現代社会では、さまざま  
の因果関係を見極める力が求められて  
を身につけることにより、社会に出ていく

## 学部共通コース

## Voice 公務員コース履修生の声

将来への第一歩として役立つ  
幅広い学びを獲得できる

進路に迷っていた時、公務員試験だけでなくSPIや面接対策も学べて一般企業の就職にも役立つと知り、受講を決めました。興味深かったのは、現役の公務員の方から、志望理由や仕事内容などのリアルな体験談を聞いたこと。仕事に対するイメージが具体的にになりました。SPI対策では、スピーディーに解く方法を習得。将来に迷う人にもきっと有意義な経験になると思います。

経済経営学部 経済学科 3年生

渡辺 美羽さん 京都府立北嵯峨高等学校出身



## 公務員コース

採用試験の勉強に直結する「警察・消防特別研究」「公務員特別研究Ⅰ・Ⅱ」などの科目で公務員試験対策を行います。現役4年生合格者との座談会、試験までに必要なことのガイダンス、公務員に関連するゼミへの参加を通じて、公務員の仕事や採用試験について知ることができます。コース専任教員が、4年間を通じて目標達成をサポートします。

## 目指せる資格・試験

公務員採用試験

## 就職先・進路

国家公務員／地方公務員／警察官／消防官

# 【 経済経営学部の魅力とコース紹介 】

## データ解析力

経営指標を  
データと関連付け、  
販売・価格戦略や  
海外展開など  
重要な経営戦略の  
基礎を習得する

さまざまな経済活動の  
結果としての  
財務・会計データを  
読み解く力を養う

人々の行動や  
その結果としての  
消費・投資データを活用し、  
起業や事業承継に  
つなげる学びを実践する

### 経営戦略コース

人が属する組織の代表である、民間企業の経営の良し悪しは人々の暮らしを左右します。持続発展可能な戦略策定や組織統治できる人財を目指し、現実の企業経営はどのように行われているか、なぜ良し悪しが生じるのかを、事例豊富な科目を通して学びます。

【 代表的な科目 】

経営戦略論、経営組織論 など

### 会計コース

会計は業種や規模を問わず必要とされるビジネスの言語であり、また税理士のような職業専門家を目指せる知識です。段階的に編成された科目群を通して学びを深めます。簿記の資格取得、一般経理事務への就職、会計専門職に興味がある人にお薦めです。

【 代表的な科目 】

財務諸表論、商業簿記ワークショップ など

### 起業・事業承継コース

ビジネスチャンスは至るところに存在します。起業や承継に必要な知識を学びつつ、ビジネス・プランニング・コンテスト、第一線で活躍する実務家による講座などを通して、チャンスを発見し、具現化する力を磨きます。

【 代表的な科目 】

女性企業家講座、事業承継論 など



まなデータを科学的に分析し、ものごと  
います。経済経営学部では、データ解析力  
ための基礎力を磨いていきます。

目指せる資格  
(※は国家資格)

税理士®/FP(ファイナンシャル・プランニング)技能士(3級)/コンピュータ会計能力検定(2級)  
日商簿記検定(2級)/販売士検定(2級)/宅地建物取引士®/総合旅行業務取扱管理者®  
秘書技能検定(2級)/実用英語技能検定(1級)/TOEIC®(800点以上)  
TOEFL® iBT(90点以上)/マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)

## 航空観光コース

本コースでは、航空・空港関係の企業、ホテルなどのサービス業の基本を学べます。航空・空港・宿泊業の特殊性を学ぶのではなく、サービス業全般に共通する経済経営のメカニズムと就職活動の基本を学ぶ内容になっているので、航空観光分野に興味のある学生に限らず、多くの学生に有益です。

目指せる資格・試験

TOEIC®, TOEFL®,  
実用英語技能検定、  
秘書検定、サービス接客検定、  
接客サービスマナー検定

就職先・進路

航空、空港運営、空港サービス、  
空輸、ホテル・旅館、旅行代理店

## インターンシップ

### AIP企業留学 Advanced Internship Program

国内企業で約3カ月間、仕事に取り組む実践型のプログラムです。社員と同じ立場で働く経験を重ね、ビジネスの仕組みや仕事の魅力を肌で感じながら理解することができます。



### GIP海外企業留学 Global Internship Program

海外企業・海外進出日系企業への「企業留学」に挑戦します。3年生の春学期に中国の南通大学で約3カ月の語学研修を受けた後、上海市内の企業で2カ月半の実習に取り組みます。



## → カリキュラム紹介

|        |        | 1 年次                                                                                                                                                                 | 2 年次                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 3 年次                                                                                                                                                                                     | 4 年次                                                                                                                                   |
|--------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学部共通科目 | 入門科目   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆日本経済入門</li> <li>○ビジネスのための数学入門</li> <li>◆ビジネスデータの見方</li> <li>◆経済学入門 ○経営学総論</li> <li>○経営学入門 ○入門簿記</li> <li>○京都のビジネス</li> </ul> | ○株式投資入門                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                        |
|        | キャリア科目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○国際航空観光ビジネス論</li> </ul>                                                                                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○実践プロジェクトI・II</li> <li>○警察・消防特別研究</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○AIP入門</li> <li>○京の企業I・II</li> <li>○現代アジア事情A・B・C</li> <li>○企業実務A・B・C・D</li> </ul>                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○海外企業実務A・B・C・D</li> <li>○公務員特別研究I・II</li> </ul>                                                 |
| 学科専門科目 | 基礎科目   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●マクロ経済入門</li> <li>●ミクロ経済入門</li> </ul>                                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>●国際経済入門</li> <li>○経済史入門</li> <li>◆白書で学ぶ現代日本</li> <li>●金融入門</li> <li>○先端的経済分析</li> <li>●財政入門</li> <li>◆経済政策入門</li> <li>○社会政策入門</li> <li>○先端的政策分析</li> </ul>                                                                                                             |                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                        |
|        | 展開科目   |                                                                                                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○マクロ経済学</li> <li>○ミクロ経済学</li> <li>○行政法</li> <li>○労働法</li> <li>○刑法</li> <li>○ファイナンシャル・プランニングI・II・III</li> <li>○財務諸表論</li> <li>○経済史</li> <li>○国際経済学</li> <li>○金融論</li> <li>○経済法</li> <li>○計量経済学</li> <li>○経済政策論</li> <li>○社会政策論</li> <li>○財政学</li> <li>○刑事訴訟法</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○国際金融論</li> <li>○環境経済学</li> <li>○国際法</li> <li>○金融政策論</li> <li>○公共経済学</li> <li>○地方財政論</li> <li>○社会保障論</li> <li>○社会保障法</li> <li>○デリバティブ論</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○証券市場論</li> <li>○金融商品取引法</li> <li>○税法</li> <li>○国際経済法</li> <li>○刑事政策</li> <li>○税務会計論</li> </ul> |
|        | 演習科目   |                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | ◆専門ゼミ                                                                                                                                                                                    | ◆専門ゼミ ●卒業論文                                                                                                                            |

※●は必修科目、○は選択科目、◆は全員受講科目を示します。

### Pick Up カリキュラム

#### ミクロ経済入門・マクロ経済入門

経済経営学部 経済学科 土屋 貴裕 准教授

ミクロ経済学は、買い物（消費）行動や商品やサービスの値段の決めり方など、私たちの日常に密接に関連しています。一方、マクロ経済学は、景気、失業、経済政策など、日々の経済ニュースで扱われるトピックに関連します。本学では、各授業を習熟度別クラスで学生自身の理解度に合わせて丁寧に学びます。



### Pick Up カリキュラム

#### 金融入門

経済経営学部 経済学科 澤田 吉孝 准教授

企業や家庭で資産計画を立てる際に重要な、お金の仕組みや資産運用の基本を学びます。授業では、日本銀行や証券会社、生命保険会社から実務経験を持つ講師を招き、人生設計やお金、投資の代表例である株式や債券、投資信託について学んでいきます。FPなどの資格取得にも役立ちます。



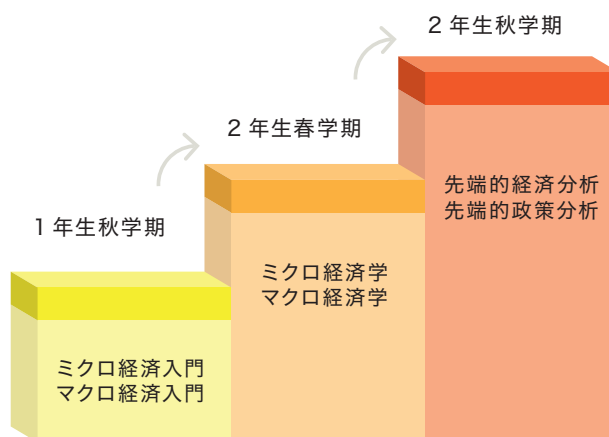




## → TOPICS

### 習熟度別クラスで学ぶ経済学関連科目

専門科目の一部を習熟度別に分け、経済学を基礎から丁寧に学修できる仕組みを設けています。経済学の学修には、個人や企業の行動を分析する「ミクロ経済学」と、経済全体の動きをとらえる「マクロ経済学」が欠かせません。各科目の入り口となる、「ミクロ経済入門」・「マクロ経済入門」の段階から、習熟度別に分かれて学修することによって、知識を積み重ねて数学の力そのものも伸ばし、学生それぞれの理解度に応じて学びを進めることができます。基礎から丁寧に理解することで、3年生から始まる専門ゼミで、より具体的な経済問題を考察・分析していくことが可能になります。



### データ解析と経済学

経済学科では、GDP(国内総生産)、CPI(消費者物価指数)、銀行預金金利、円ドル為替相場などさまざまな経済指標を学びます。それぞれが人間の営みを表すものとして経済的な意味を持ち、長年にわたりデータ化されています。こうしたデータ間の相関関係、さらには一つのデータが他に影響を与える因果関係を科学的な手法で解き明かしていくことで、例えば日本の医療費と自己負担率といった政策的な問題や、企業業績と日経平均株価の関連といった題材まで、自分自身で考えていくことができます。経済学科の4年間でしっかりとデータ解析の力をつけることで社会人基礎力を高めていくことができます。



### Voice 在学生の声

#### ビジネス感覚に磨きをかけて 社会で活躍できる即戦力に

経済学と経営学の両方を多角的に学ぶことに魅力を感じてKUASを選びました。講義では、幅広いテーマをさまざまな角度から掘り下げるので、経済の仕組みを大局的に理解でき、ニュースが一気に面白くなりました。2年生の時は、グループワークを通して体験的に学ぶ「実践プロジェクト」で世界各国の資金調達について研究。チームでディスカッションしながら意見をまとめる中で、コミュニケーション力やプレゼンスキルを磨きました。これから周囲と協力しながらビジネス感覚を身につけて、将来に活かしたいと思います。

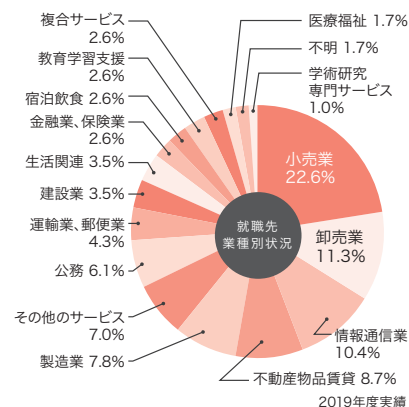


経済経営学部 経済学科4年生  
市村 若菜さん  
滋賀県立大津商業高等学校出身

### → 卒業後の進路

日本電産株式会社、日本電産シンボ株式会社、日本電産リード株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社京都銀行、株式会社大塚商会、総合警備保障株式会社、大和ハウス工業株式会社、上原成商事株式会社、株式会社グラフィック、エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社(NTTインフラネット)、三菱電機コントロールパネル株式会社、京都トヨタ自動車株式会社、株式会社ジェイ・エス・ビー、株式会社クロスエフェクト、姫路市消防局、加古川市消防本部、警視庁、京都府警察本部、滋賀県警察本部、自衛隊

2017~2019年度実績より一部抜粋



## → カリキュラム紹介

|        |        | 1 年次                                                                              | 2 年次                                                                                                                                            | 3 年次                                                                   | 4 年次                                                                                                                                               |
|--------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学部共通科目 | 入門科目   | ○ビジネスのための数学入門<br>○ビジネスデータの見方 ○入門簿記<br>○日本経済入門 ○経営学総論<br>○経済学入門 ○京都のビジネス<br>○経営学入門 | ○株式投資入門                                                                                                                                         |                                                                        |                                                                                                                                                    |
|        | キャリア科目 | ○国際航空観光ビジネス論                                                                      | ○実践プロジェクトI・II<br>○警察・消防特別研究                                                                                                                     | ○AIP入門<br>○京の企業I・II<br>○現代アジア事情A・B・C<br>○企業実務A・B・C・D                   | ○海外企業実務A・B・C・D<br>○公務員特別研究I・II                                                                                                                     |
| 学科専門科目 | 基礎科目   | ●会計学入門<br>○商学<br>●経営戦略論入門                                                         | ●経営情報システム論<br>●事業構想概論<br>○女性企業家講座<br>○民法総則                                                                                                      | ○契約・不法行為法<br>○マクロ経済入門<br>○ミクロ経済入門                                      |                                                                                                                                                    |
|        | 展開科目   |                                                                                   | ○経営組織論<br>○経営戦略論<br>○マーケティング論<br>○経営学史<br>○人的資源管理論<br>○管理会計論<br>○税務会計論<br>○京都商人論<br>○インターネットビジネス論<br>○スポーツビジネス論<br>○事業承継論<br>○女性とキャリア形成<br>○家族法 | ○広告広報論<br>○国際経営論<br>○会社法<br>○債権法<br>○商業簿記I・II<br>○中小企業経営論<br>○リーダーシップ論 | ○財務諸表論<br>○金融入門<br>○財務管理論<br>○経営分析論<br>○原価計算論<br><br>○情報管理論<br>○ベンチャービジネス論<br>○ビジネス法 ○物権法<br>○消費者法 ○税法<br>○金融商品取引法<br>○商業簿記ワークショップ<br>○工業簿記ワークショップ |
|        | 演習科目   |                                                                                   | Pick Up                                                                                                                                         | ◆専門ゼミ                                                                  | ◆専門ゼミ ●卒業論文                                                                                                                                        |

※●は必修科目、○は選択科目、◆は全員受講科目を示します。

## Pick Up カリキュラム

### 専門ゼミ

経済経営学部 経営学科 新長 章典 教授

授業では、経営情報システムを使う上での情報管理やセキュリティ対策について学びます。情報機器を安全に使い、管理することは、情報社会に生きる私たちにとって必要不可欠です。機械学習を使った精度の高い分析方法やテレワークでのコミュニケーションなど、実際に試行(実験)を通して学修します。



### (大学共通コア科目) 情報プレゼンテーション

経済経営学部 経営学科 金井 猛徳 准教授

プレゼンテーションは、情報・事実・考えなどを分かりやすく伝え、受け入れてもらうための行動であり、聞き手の立場で話す内容を組み立てることが重要です。授業では、プレゼンテーションの基礎を学び、効果的なプレゼンテーションを行うための、ソフトウェアや関連機器の使い方を習得します。



## → TOPICS

### データ解析と経営学

経営学科では、経営戦略、財務諸表分析、組織ガバナンス、起業や事業承継といった多岐にわたるテーマで、基本的な理論やケーススタディを学修していきます。企業や個人が行うさまざまな経済活動は、製品やサービスを生み出し、その結果として財務諸表や経営指標といったデータが蓄積されていきます。また、将来の経営戦略の策定には、国内外の消費者の行動様式や社会情勢のデータの分析が欠かせません。経営学科の4年間で、こうしたデータ間の相関関係や因果関係を分析する実力を磨き、経営学の学びを深めていきます。



### 学びを深める実践の場「ビジネス・プランニング・コンテスト」

経営知識の活用と修得を目的に、毎年「ビジネス・プランニング・コンテスト」を開催。学生たちは、社会問題に鋭く切り込むビジネスプランから、既に実現に向けて活動しているものまで、自由な発想で実に多様なビジネスを企画・発表しています。過去には実際にビジネスとして実現した例もあり、起業に関心を抱いている学生や学んでいる知識を試したい学生には絶好の機会です。

#### 過去のビジネスプラン例

『Throne』-オリジナルアナログゲームの開発とその流通方法について  
「Asiaのお茶CAFÉ A ♣ C」  
「3R ～環境問題を考慮した新しい服のかたちオートクチュールへの転換」  
「間伐材を活用した企画・製造および製品販売」  
「懐かしの京學堂（駄菓子屋）」「長寿食のお弁当」など



## Voice 在学生の声

### 生きたビジネスと英語を学び 国内外で活躍したい

大手企業から招かれた教授の講義を受けられることや、留学制度・企業での研修制度が充実していることがKUASの特徴。企業を直接訪問してのフィールドワークや、国内はもちろん米国・欧州・アジアの企業のインターンシップに参加でき、現場で生きたビジネスを学べます。英語プログラムも豊富。私は、1年生でイギリス、2年生でオーストラリアの語学研修に参加し、語学力が一気に伸びました。将来は、英語力と経営学の知識を活かし、国内外を問わず社会で活躍できる仕事がしたいと思っています。



経済経営学部 経営学科3年生  
河合 辰哉さん  
大阪府立桜塚高等学校出身

## → 卒業後の進路

日本電産株式会社、三井住友建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、タマホーム株式会社、エヌ・ティ・ティ・システム開発株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、京都中央信用金庫、京都北都信用金庫、明治安田生命保険相互会社、株式会社JTB、名阪近鉄旅行株式会社、東京消防庁、国税専門官

2017～2019年度実績より一部抜粋

